



高原の自然館ニュースレター

苅尾電波塔

第26号

2006.2.1

高原の自然館

苅尾（かりお）とは、広島県北広島町芸北にある山の名前です。
一般には臥竜山として知られていますが、地元の人たちは親しみをこめてもっぱら「かりお」の名前をつけています。

もくじ

おしらせ

- アンケートにご協力ください
- 『苅尾 第15号』原稿募集

活動報告

- アニマルトラッキング

観察会案内

- スノートレッキング

おしらせ

アンケートにご協力ください (2006.2.1)

西中国山地自然史研究会の会員の皆様には、郵送にてアンケート用紙を送っています。今後の会の活動に役立てるため、ぜひともご協力ください。

『苅尾 第15号』の原稿を募集しています

(2006.1.1)

西中国山地自然史研究会の『苅尾』の原稿を募集しています。内容は西中国山地の自然や動植物に関する情報や自然に関わる活動報告、自然賛などで、600～1600字程度にまとめてください。写真を大歓迎します。あなたの見つけた小さな発見を、会員のみなさんにも伝えてください。

活動報告

アニマルトラッキング

開催日時：2006年1月29日（日）10：00

講師：上野吉雄

好天に恵まれ、雪もしっかり凍ってしまり、歩きやすくみなさん長靴で十分散策できました。畑瀬先生の都合により急遽上野吉雄先生にお願いしての観察会となりましたが、地元からの参加もあり、昔のウサギを捕る話や、ヤドリギの試食、行きには見えなかったのに帰りは雪が溶けて、いろいろの FUN が出てきていたり 14名の参加者それぞれ楽しめたと思います。雪の上の小さな虫たちも教えてもらい生き物の暮らしぶり不思議さを実感しました。[や]



川沿いに残るウサギの足跡を追跡。



カワゲラに夢中。



お天気がよく、長靴でも OK. 絶好の観察会日和



あちこちにウサギの食痕が。



ヌルデも鳥たちの餌になる．栄養価
が高く，人も食べられる．



この日最初のウサギの糞．



早速・・・，ちょっと酸っぱい．



狐の糞を発見．糞の中には・・・



ウサギのオシッコ．色が鮮やかなの
でそんなに時間が経ってない？



結構大きな獲物を食べたようだ．剛
毛，爪，骨からアナグマかな？

観 察 会 案 内

スノートレッキング

開催日時：2006年2月19日（日）
・3月12日（日）
いずれも9：30から

集合場所：高原の自然館

準備：長靴、(あれば)かんじき、弁当、ルーペ、メモ、おやつ等

参加料：300円（自然史研究会会員は100円）

雪の上を歩いてみませんか？今回は「ただ雪の上を歩いてみよう」という企画です。雪の原をみんなで歩けば、いろいろなものが見えてくるはずです。スノーシューで、クロスカントリースキーで、一緒に歩いてみませんか？

スノーシューのレンタルや民宿等、ご相談下さい。

1月の終わりに、滋賀県で開催された『国際湿地再生シンポジウム』に参加・発表してきました。約800人の人が参加しての大きな大会でしたが、顔なじみの研究者も多く、湿地再生の礎を築いた先生もアメリカから来られており、有意義な会議でした。八幡湿原の再生事業も、3月に全体構想が確定し、来年度はいよいよ設計に入ります。フィールドは相変わらずの雪景色ですが、少しずつ、着実に、再生事業は進展しています。

記事に関するお問い合わせ、観察会のお申し込み先
(ご意見・ご感想もお待ちしております)

高原の自然館 (こうげんのしぜんかん)

〒731-2551 広島県山県郡北広島町東八幡原119-1

tel. & fax : 0826-36-2008

<http://shizenkan.info/> staff@shizenkan.info

冬季連絡先 : 0826-35-0070 (芸北文化ホール)